

## □ 要請番号 (JL61816B13)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マダガスカル	A101 コミュニティ開発		個別	交替 2代目	2年	・ 2017/2 ・ 2017/3

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

内務・地方分権化省

## 2) 配属機関名 (日本語)

サカイ市役所

## 3) 任地 (ブンガラハ 県ルマナンディ郡サカイ市) JICA事務所の所在地 (アンタナナリボ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で 約 35.0 時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

サカイ市は人口約5万人を抱える地方自治体で、配属先は農業、地域開発、教育、保健など各分野の開発推進及び行政サービスを行っている。配属先の年間予算は約100万円。活動内容は違うものの、JVの派遣実績は5名ある。2009年より、JICA技術協力プロジェクト「中央高地コメ生産性向上プロジェクト(PAPRIZ)」が開始し、2015年12月からは第2フェーズが実施されており、同配属先には「PAPRIZ」に関連する活動を行うJVも活動している。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

同県においては、2007年にJICA筑波で開催された「生活改善アプローチによるコミュニティ開発」研修に参加したマダガスカル人のイニシアチブから、「KAIZEN」プロジェクトが立ち上がり、引き続き生活の改善に資する、栄養改善、改良かまど作り、家計研修など様々な活動が実施されている。現在、市内には関連グループ(主に女性)が15あり、400名程度が環境・栄養・家計・工芸・農業・加工などの活動に携わっている。現在、主に改良かまどの普及や栄養改善を実施しているJVがあり、引き続きこれらの活動の普及・定着及び拡大を目指し、後任ボランティアの要請があげられた。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先関係者、地域開発普及員(CDR)、各改善グループの関係者、関係農民・JVらと協力して、以下の業務を行う。

- 生活改善に資する各種活動(主に改良かまどづくり、改良燃料づくり、植林、井戸やトイレの設置、栄養改善、家計研修など)の更なる普及・定着を目指して、その実施を支援する。
- 勉強会を開催し、グループの強化や関係者間や農民の情報共有などを促進する。
- 配属先が実施する各種農村開発の事業やイベントなどを支援する。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、その他各種改善活動に使用する機材・器具等。その他JICAが作成した生活改善普及教材(ガイドブック、パンフレット、DVDなど)一式。

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

- ・ 配属先市役所市長:男性、1名
- ・ 同僚:市長補佐、男性、60代、3名
- ・ 総務補佐3名
- ・ その他、地域開発普及員(CDR)、改善実施グループ関係農民らなど(主に女性グループに属す女性20代~60代)

## 5) 活動使用言語

フランス語

## 6) 生活使用言語

その他

## 7) 選考指定言語

### 【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（女性） 備考：活動対象者が主に女性のため

[経験]：（社会経験）2年以上 備考：幅広い活動が求められるため

### 任地での乗物利用の必要性

自転車

### 【地域概況】

[気候]：（西岸海洋性気候） 気温：（1～30℃位） [電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（不安定）

### 【特記事項】

任国でのコミュニケーションはマダガスカル語で行う。公共交通機関を利用して巡回しながら活動を行う。同県の農業・畜産局や同配属先派遣予定のJVらとの活動の連携が期待されている。